

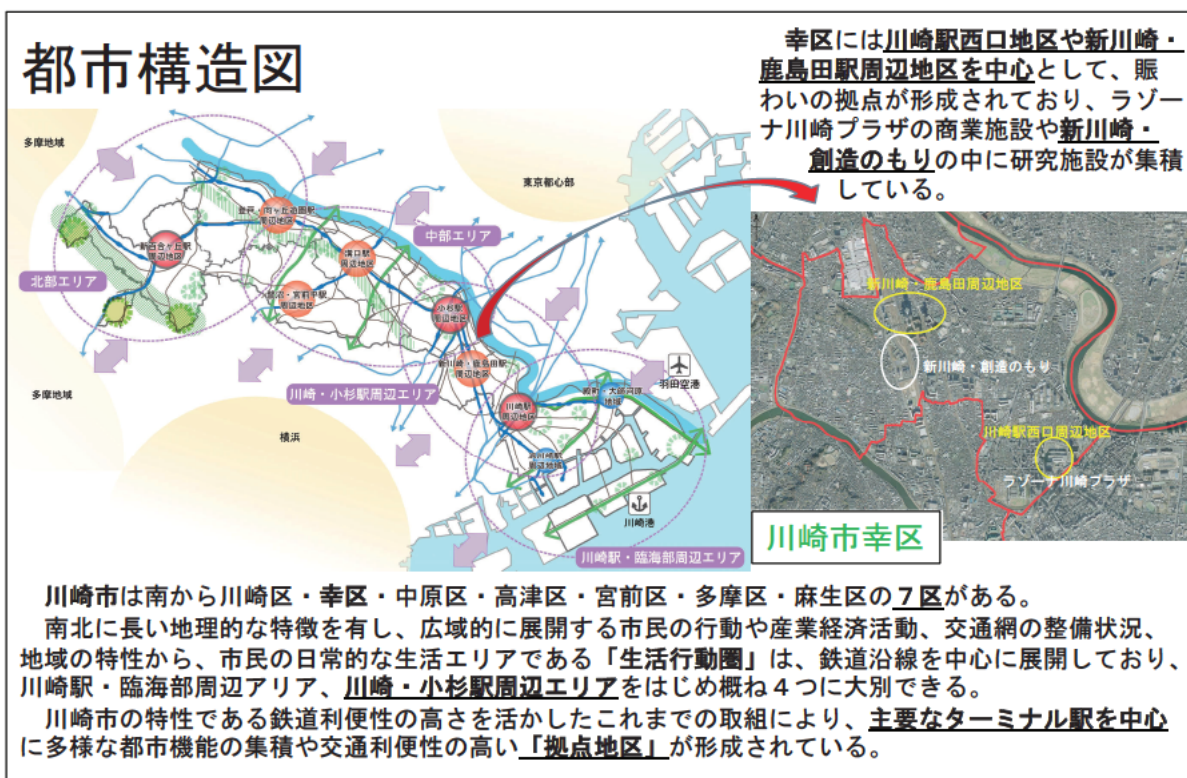
川崎市都市計画マスタープラン区別構想 改定の検討での活用(川崎市幸区)



i-都市交流会議2020

1

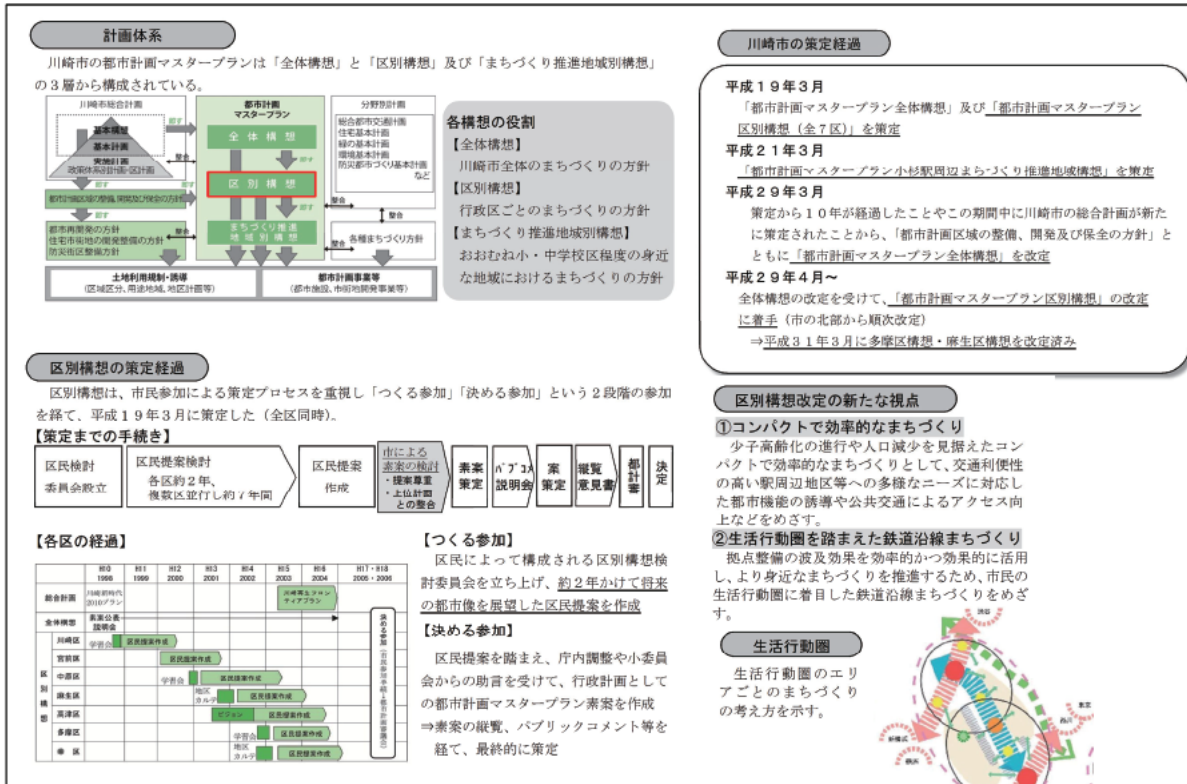
1. 神奈川県川崎市幸区的位置



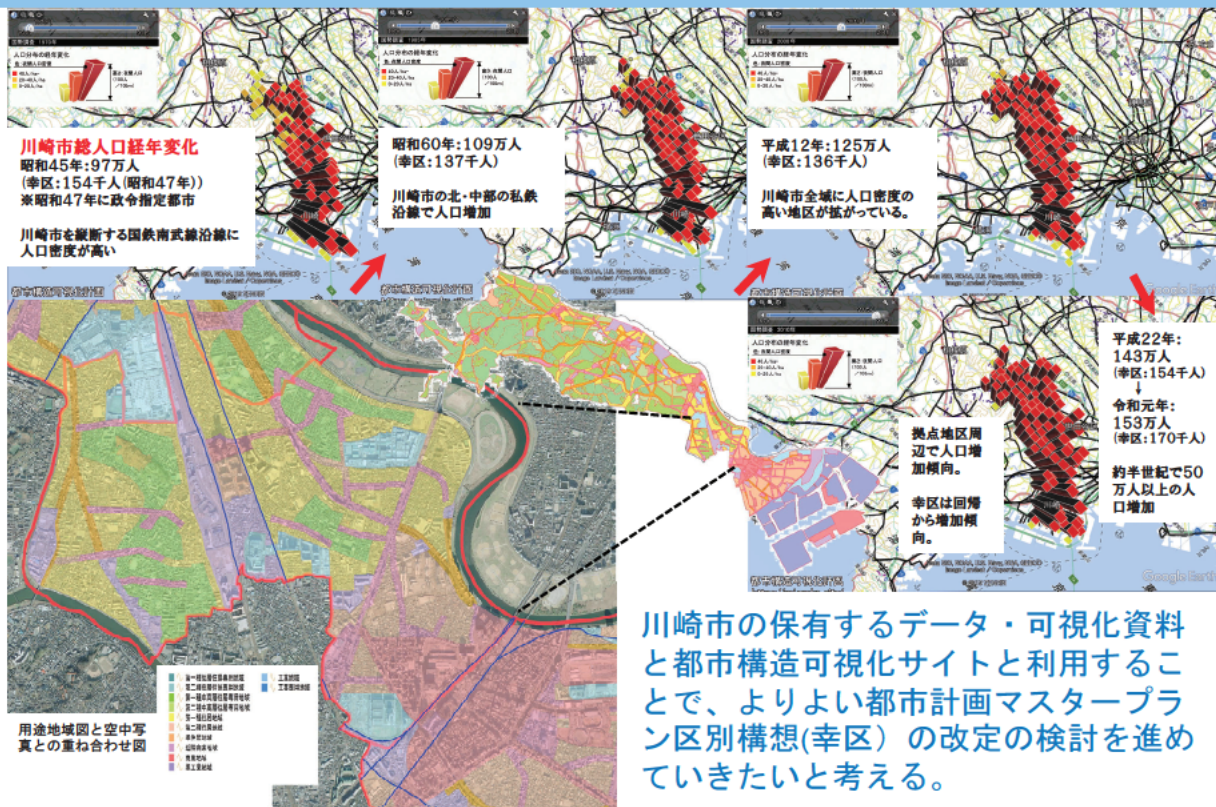
i-都市交流会議2020

2

2. 川崎市都市計画マスタープランの概要と幸区構想の改定に向けた取り組み

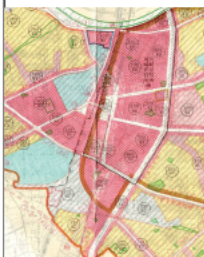


3. 今後の検討での活用事例

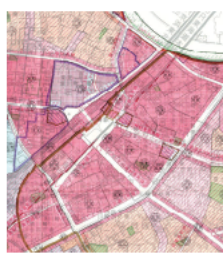


4. 拠点地域の都市の変化

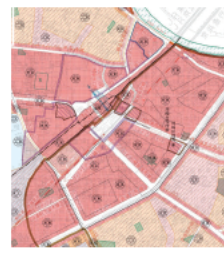
川崎駅周辺地区



平成 2 年
川崎駅西口駅前に大きな工業地域があり、川崎駅周辺には商業・業務施設等が点在している。



平成 1 7 年
川崎駅西口周辺地区での工場等の土地利用の転換により、商業・業務施設等の集積が進んでいる。



令和元年
川崎駅北口自由通路が完成し、大宮町地区の整備が進められ、拠点への機能集積や回遊性が図られている。

i-都市交流会議2020

5

5. 拠点地域の都市の変化（その2）

新川崎駅・鹿島田駅周辺



平成 2 年
鹿島田駅周辺に中高層共同住宅や業務ビルの立地が進み出す。



平成 1 7 年
新川崎地区(操車場跡地)に新川崎・創造のもり(研究開発機能)が整備され、先進的な産業の拠点の形成を行う。



令和元年
新川崎・創造のもりの整備がさらに進み、新川崎駅周辺地区での中高層共同住宅や業務ビル等の立地が進む。

i-都市交流会議2020

6

6. 川崎市都市計画マスタープラン幸区構想の策定後に進められた主なまちづくり

都市型住宅の誘導

(新川崎・鹿島田地区)

<整備効果の一例>

- 住宅系土地利用

<今後期待されるまちづくり>

- 地域コミュニティ推進事業等による地域コミュニティの活性化
- JR南武線連続立体交差事業
- 低未利用地、木造密集地域等の土地利用誘導

夢見ヶ崎公園基本計画の策定

鹿島田跨線歩道橋の整備

新川崎第6駐車場の整備

鹿島田駅西部地区地区計画の変更

新川崎地区地区計画の変更

江ヶ崎跨線橋の整備等

新川崎・創造のもり事業

<整備効果の一例>

- 研究棟などの増床

<今後期待されるまちづくり>

- 産学連携による研究開発促進による新たな産業の創出等



新川崎駅交通広場の整備
3・5・9号古市場地上線の整備

子ども家庭センターの開設

町田堀整備事業

塚越中学校の校舎増築

新多摩川プランの策定

御幸公園梅香事業推進計画の策定

古川小学校の校舎増築

幸区役所庁舎整備事業

幸消防署新庁舎改修事業

戸手4丁目北地区地区計画の決定

御幸小学校の校舎増築

戸手4丁目中央地区地区計画の決定

不燃化重点対策地区の指定

川崎駅西口ペDESTリアンデッキ整備事業

川崎駅西口地区住宅街地総合整備事業(堀川町地区)

川崎駅北口自由通路等整備事業

南部学校給食センターの整備
南部市場施設整備事業
(指定管理者制度の導入)

JR川崎駅西口 周辺整備

<整備効果の一例>

- JR川崎駅乗車数
184千人/日(平成19年)
⇒212千人/日(平成29年)

<今後期待されるまちづくり>

- 大宮町地区整備事業

これまでの工業地域等から商業地域等へ都市計画手法を用いた土地利用転換。拠点地区の整備。先進的な産業の拠点形成。地域資源の活用などを踏まえ、今後の都市計画マスタープラン区別構想改定の検討を行う。

神奈川県川崎市まちづくり局

計画部都市計画課



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市